

平成26年1月17日
JR北海道釧路支社

踏切と～まれ！ 『厳寒季の踏切事故防止キャンペーン』を行います！

JR北海道では、1月21日から1月30日まで、凍結路面でのスリップ等による踏切事故の防止を図り、安全・安定輸送を確保するため、「厳寒季の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

昨年度JR北海道では7件の踏切事故が発生しており、そのうち4件が12月からの冬期間に発生しています。

本年度は5件の踏切事故が発生していますが、そのうち12月からの冬期間において、すでに2件の踏切事故が発生しています。

平成22年1月29日に函館線深川～妹背牛間の深川6号線踏切で発生したダンプトラックと特急列車が衝突した事故では、42名のお客様が負傷されており、踏切事故は一度発生すると列車運休などの大きな輸送障害となるばかりでなく悲惨な死傷事故にもつながります。

これから本格的な厳寒季を迎えるにあたり、道路はますます滑りやすい状態になることが想定されます。そこで「厳寒季の踏切事故防止キャンペーン」では、社員による踏切・駅頭での啓発活動などを通して「踏切手前での確実な一旦停止と安全確認」「早めのブレーキとスピードダウン」など、踏切での安全通行をドライバーに呼びかけるとともに、道路管理者に対して踏切前後の早め除雪と踏切手前でのスリップ防止対策の強化を要請していきます。

記

1 実施期間

平成26年1月21日（火）から1月30日（木）までの10日間

2 実施内容

- ・ テレビ、ラジオCMによる踏切事故防止の呼びかけ
- ・ 踏切、駅頭等でのパンフレット、ポケットティッシュ配布による啓発活動
- ・ 主要駅、列車内での放送案内による協力要請
- ・ 特急列車の客室内情報表示装置による協力要請
- ・ 関係機関・企業及び各団体等への啓発依頼

3 実施計画

（別紙）釧路支社管内における事故防止PR活動

<本年度冬期（12月以降）に発生した踏切事故>

本年度のJR北海道での冬期踏切事故は、2件（1月15日現在）発生しています。

- ・ 12月28日、根室線落石～昆布盛間の白鳥踏切で、軽自動車が踏切手前で止まりきれずに列車の側面に衝撃。
- ・ 1月9日、函館線七飯駅構内の富原踏切で、軽トラックが踏切内で特急列車に衝撃。

(別紙)

釧路支社管内における事故防止PR活動

各地区において踏切事故防止のPR活動を行います。PRに際しては、ノボリを掲出し各地区のJR社員が踏切事故防止キャンペーン用パンフレットやポケットティッシュを配布し、JRご利用の皆様や踏切通行者の皆様に広く踏切事故防止のお願いを呼び掛けていきます。

帯 広 地 区	10号団地踏切（西帯広駅～帯広貨物間） 1月23日(木)10:30～11:00 ほか6踏切で啓発予定（キャンペーン期間中）
釧 路 地 区	木工場踏切（釧路駅構内） 1月21日(火)13:00～13:30 ほか6踏切で啓発予定（キャンペーン期間中）

※ なお、当日の天候や道路状況等により、予定を変更・中止をする場合があります。